

トランプ反対者は正常なアメリカ人を嘆かわしい者とする

【訳者注】選挙が終わってからトランプ降ろしを叫ぶ群衆は、ソロスに日当を貰っている者たちだけではないであろうから、アメリカという国の、政府と民衆共々の異常さを、我々は伺うことができる。トップが腐ればみな腐るということであろう。何とかしようと、そこに割って入ったトランプが異常者に見え、ファシストや悪魔に見える。つまり盲人だけの国では、健常者が異常者扱いされる。

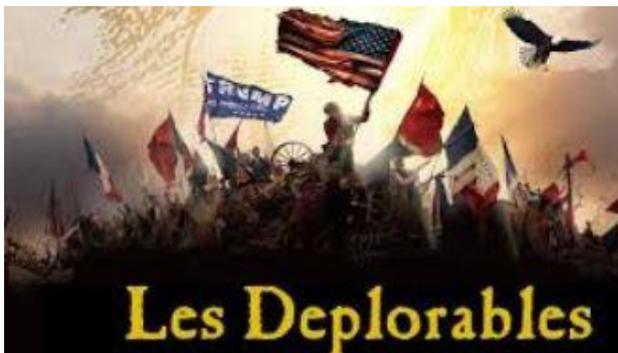
一方、ヒラリーを疑ってみようと、なぜしないのか、なぜタブーなのか、それがわからない。例えばこの新しいニュースをどう考える？ 見ないことにする？——

<https://www.youtube.com/watch?v=RdUph4SkrII>

私がこれを訳した大きな動機は、プーチンのスピーチの抜粋である。よく読んで噛み締めていただきたい。もしプーチンが、ヒラリー陣営（ワシントン奥の院）の言うように悪魔なら、こんなことを言うか？ P・C・ロバーツの意図は、（一抹の不安のある）トランプも、（そして言外に）中国も日本も、これに倣ってほしいということである。

Paul Craig Roberts

November 15, 2016, Information Clearing House



トランプは選挙の結果を受け入れようとしないうって嘆いていた、我のみ尊しとする (holier-than-thou) グループが、自分自身それを受け入れるのを拒んでいるのに、我々はみな気づいている。

私は、ジョージ・W・ブッシュ政権に批判的であったために、リベラル - 進歩的

- 左翼 - ホモセクシュアル/性転換・権利グループが、私を危険人物としている。

そして、これは信じられないことだ。“あちらのアメリカ”全体が、人民の決定を受け入れるのを拒んでいる。彼らは自分たちの関心事が、アメリカ人民の関心事よりももっと重要だと考えていて、彼らは人民を、人種差別する、ホモ嫌いの、下等人種の集まりにすぎないとみなしている。

彼らがトランプを過度に怒らせない限りは、トランプはこういう者たちを意に介することはないだろう。

トランプは、中間層の仕事をアメリカ人のために取り戻そうとしていて、そこには、彼に抗議をするように雇われた者たちも含まれる。

核戦争を避けようと、彼は、主要な核保有大国の間の、正常な関係を取り戻そうとしている。

独立して生活するのに十分なだけの、アメリカ人のための仕事がないというのに、膨大な合法・不法の移民を受け入れるのは、おかしいとトランプは言っている。

これは当然の常識である。

にもかかわらず、“脅かされた人々”は、それをファシズムと見ている。

“脅かされた人々”とは誰か？ それは例によって最も強力な者たちである。

イスラエル・ロビーより強力なロビーがあったら、言ってほしい。そんなものはないはずだ。

しかし、ユダヤ人ロビー **J Street** (団体名) が、11月14日午後5:11に、ヒステリックなEメールを私に送ってきた。「我々がみんな団結して、トランプが、ブライトバート・ニュースの編集者 **Stephan Bannon** を、戦略担当主任および主任カウンセラーとして選んだことに抗議しなければ、憎しみの波が全国に広がり、ユダヤ人、ムスリム、アフリカ系米人、**LGBT**の人たち(レズ、ゲイ、バイセクシュアル、性転換者)、移民、ヒスパニック、女性や他のグループを、滅ぼしてしまうだろう。」

おいおい本当かよ！ トランプの戦略担当主任が、その役職は何であれ、ユダヤ人や異常な性衝動をもった人々を、クリントンやジョージ・W・ブッシュやオバマ政権をコントロールしたシオニスト・ネオコンがやったように、またイスラエルでネタニエフがやったように、ドローンやクラスター爆弾で、攻撃しようとしていると言うのか？ 彼らは、何百万という人々にそれを行い、7か国の人々を殺し、住居を奪ったのである。

それとも、トランプは、ネタニアフがパレスチナの女性や子供にやっているように、通りで彼らを撃ち殺すと言うのか？

J Street や寡頭体制に援助されたフロントが、存在しない脅威だけを問題にし、実在する

脅威を全く無視するというのは、どういうことか？

J Street によれば、主たる問題は、トランプが助言役として“超右翼” (Alt-Right) の人物を任命したことようだ。核大国間の危険な緊張はどうか？ アメリカの中間層が崩壊していく問題は？

これらの心配は、存在するとしても、“脅かされた人々”の視野の片隅にあるに過ぎない。

「南部貧困法センター」と呼ばれるフロント・グループによれば、トランプがアメリカ全体にわたって選ばれたことが、「全国で 250 件以上のヘイト犯罪」につながったという。南部貧困法センターは、黒人ギャングによる野蛮な、一人の白人殴打事件を含めているのか？ トランプが、何人の無実の人々を殺し、強制収容所に入れたというのか？ いくつかの国家を彼は侵略したというのか？ 腐敗したアメリカのメディアと寡頭政治フロント・グループは、彼がまだ就任式も済ませていないのに、もう“新しいヒトラー”を創り出している。

異星人のようなクリントン夫妻や、ネオコン化された、ブッシュ/チェイニーとオバマの殺人政権は、ヒトラーよりも多くの人々と、多くの国家を、殺し侵略した。そして、我のみ尊しとする人々は気にもしない。にもかかわらず、全能のイスラエル・ロビーは、ブライトバートの編集者が、ユダヤ人や移民、性転換者やホモセクシュアル、女性、ムスリム、ヒスパニック、“その他のグループ”を攻撃すると考えている。

ドナルド・トランプには、アメリカが現在陥っている、道徳的、文化的、法的、および政治的な崩壊の状態を理解してほしいと我々は願う。2年前、ヴァルダイ国際討論クラブで、ロシア大統領ウラジミール・プーチンはこう言った――

「ユーロ - 大西洋諸国の多くは、西洋文明の基盤をなすキリスト教的価値を含め、彼らの根源を実は拒否しつつある。彼らは道徳的原理と、国家的、文化的、宗教的、そして世俗的なそれさえ含め、すべてのアイデンティティを否定しつつあります。彼らは、家族と同性パートナーシップ、神への信仰とサタン崇拝を、同等視する政策を実行しようとしています。これは墮落と原始状態へ、直接、道を開くものであり、深刻な民衆の道徳的危機を生み出すものと確信しています。」

普通のアメリカ人なら彼の言うことがわかる。彼らは、イエス・キリストについての冒瀆的映画や、処女マリアについての恥知らずの新聞漫画を、受け入れるように強制されている。しかし誰かが、ホモセクシュアルを性異常者と呼んだりすると、彼はヘイト犯罪者にされる。

アメリカは正直なメディアをもたない国である。そこには正直な裁判手続きもない。正直な政府もない。正直な立法府もない。正直な学校も大学もない。それは道徳がプロパガンダと混同される国である。その国のエリート階級は、すべての収入と富を受け取る資格があると考え、正常なアメリカ国民が、ヒラリーの彼らに対する言葉を使うならば、“嘆かわしい者たち”ということになる。

(P・C・ロバーツについては、この論文の末尾を参照——

<http://www.dcsociety.org/2012/info2012/160801.pdf>)